

避難場所に持っていくものリスト

非常用持出袋に入れて、避難の際すぐに持ち出せるようにしましょう。

- 貴重品(現金、通帳、印鑑、免許証など)



- 3日分程度の水・食料



- 医薬品



- 衣類(下着、タオルなど)



- 携帯ラジオ(FMが聞けるもの)



- 懐中電灯(予備の電池も)



また、マスクやアルコール除菌用品、体温計、ゴミ袋(密封できるもの)なども、自ら持参するようお願いします。

10月のJアラート訓練

防災行政無線による訓練放送を行います。

■日時

- 7日(水)午前11時頃
- 28日(水)午後2時頃

家庭でできる

いざという時に被害を最小限に抑えるためには、普段からの準備が大切です。

防災術

その1 家具などの転倒を防ぐ

自分自身がケガをしてしまったり、家具の下敷きになったりしては、家族や周りの人たちを助けてあげることができなくなってしまいます。重いものは高いところに置かないことや、家具が倒れないようにするなど、普段から対策に努めましょう。



その2 家族と連絡がとれる状況を

災害時合場所や言ダイヤに家族と合流できるように、あらかじめ集連絡方法を決めておきましょう。災害用伝言ダイヤル*の利用方法も確認しておきましょう。



*災害用留守番に電話を続が可もありま

伝言ダイヤル 電話のようにメッセージを残すことができます。災害発生時に開設され、「171」番かけることでつながります。パソコンやスマートフォンなど、インターネット接な端末から災害用伝言ダイヤルと相互に利用できる「災害用伝言板(Web171)」す

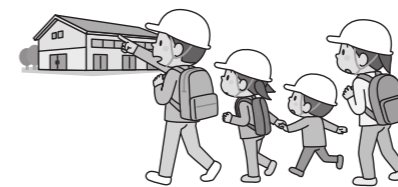
その3 非常持出品の用意を

最低でも3日以上の水・食料を備蓄するようにしましょう。飲料水の場合は、一人当たり1日2~3リットルが必要です。新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、マスク、消毒液、体温計なども持出品に加えましょう。



その4 避難場所や経路の確認を

ブロッところが一え、避難経また、新下におい確保が可感染拡大ク塀、電柱など、避難経路には危険なたくさんあります。区、自治会などの時避難場所、市の緊急避難場所に加路も確認しておきましょう。型コロナウイルス感染症などの流行では、大地震発生時も、自宅で安全の能であれば、在宅避難をするほうがの防止につながります。



～助けられる人から、助ける人へ～

湖南市防災士連絡会

湖南市防災士連絡会は、自助、共助の原則のもと、会員の防災・減災による相互連携を図るとともに、地域住民の防災・減災に対する意識向上を目的に組織されました。

各区の防災士を通して市民の皆さんのお役に立てるよう頑張ってます。防災士連絡会では、ロゴマークを募集しています！詳しくはホームページ <https://konan-bousai.com/>

関する知識および技術の向上や情報交換など上を支援し、自主的な地域防災活動を推進す

います。 ページをご覧ください。



活断層位置図 出典：滋賀県防災情報マップ

「まさか」は突然やってくる

滋賀県は地震が少ない？
よく「滋賀県は地震が少ない」と言われます。しかしながら、地震を引き起こす活断層は県内でも多く確認されており、決して安全ではありません。実際に県内の断層帯である「琵琶湖西岸断層帯」を震源とする地震では、市内でも最大でマグニチュード7.8、震度6強の地震が想定されています。

危機管理・防災課(東庁舎)
TEL 71-2311
FAX 71-2000